



### エピソード

砂場で山づくりをしていた子ども達。すると一人の友達が「トンネルつくりたいな」と言い、周りにいた子ども達も「やりたい」と、砂の山に穴を掘り始めました。反対側からも穴を掘り、掘っては覗き、掘っては覗きしながら、掘り進めると穴に腕を入れてどこまで掘られたか確認する様子も見られました。どんどん掘り進め、ついに穴がつながってトンネルができると、「つながった!」と嬉しそうに腕を通して確認したり、トンネルを覗いて向こう側を見たりして、友達と喜んでいました。

### 保育者の思い

- ・砂山づくりを通して、土の感触を味わってほしい。
- ・友達がしていることに興味をもって一緒に取り組んでほしい。
- ・穴に手を入れてどこまで掘り進めたか確かめることで、あとどれくらい掘ればつながりそうかを感じてほしい。
- ・穴がつながった喜びを友達や保育者と感じてほしい。

### 子どもの育ちや学び

- ・土の感触を味わいながら砂山をつくることで、力加減をすることや、感覚を豊かにすることにつながります。
- ・友達と一緒にトンネルづくりをすることで、友達への興味や関わりを増やしていきます。
- ・穴がつながる喜びをみんなで感じることで、心が動く経験を積むことができました。

### 家庭だったら・・・

家庭でも公園などに遊びに行った際に砂や土に触れる経験ができるといいですね。また、小さな出来事でも一緒に喜ぶ経験をすることで豊かな感情を育むことにつながるのではないのでしょうか。